

あさつゆ

第41号

(編集・発行) 松江市農業委員会 〒690-8540 松江市末次町86番地 ☎55-5528 令和2年11月発行

農業委員・農地利用最適化推進委員が新たな体制で活動しています



会長就任挨拶

農業委員会会長

三島 進

皆 様方におかれましては、日頃より農業委員会の活動に対しましてご理解とご協力いただき厚くお礼申し上げます。

農業委員会等に関する法律の改正により、平成二十九年に新体制でスタートして三年が経過し、今年、改選を迎えました。その改選後、第一回総会において会長に選任いただきました。微力の身ではございますが、就任させていただいた上は不肖身命松江市の農業の振興と農業委員会の発展のため尽力して参りますので、皆様方のご指導・ご支援を心からお願ひ申し上げます。

さて、松江市の農業農村を取り巻く環境は高齢化が進行し、後継者及び担い手不足、また農業者人口の減少で、耕作放棄地や遊休農地が増えつつあり、また中山間地域を中心とする鳥獣被害などの課題が山積しております。このような中で農業委員会は、新規参入者の促進、担い手への農地の集積集約、遊休農地の発生防止・解消など農地利用の最適化を推進することが最も重要な業務とされています。そして国において検討が進められた農地中間管理事業の見直しにおいても、人・農地プランに関する地域の話し合いに、農業委員及び農地利用最適化推進委員も参画することとなりました。今後農地利用の最適化に関する農業委員会の役割は増々重要になってくると考えます。こうした状況を踏まえて、

農業委員、農地利用最適化推進委員が一丸となって、また行政等関係機関と連携を図りながら、農業委員会へ求められている役割をしっかりと果たせるよう今後も精一杯努力して参ります。

かけがえない農地を次世代へ引き継ぐため農地を守り、そしてその農地の有効活用を進めていくためにさまざまな問題に取り組んで参りますので、これまで同様ご指導ご協力をお願いし就任のご挨拶いたします。



副会長就任挨拶

農業委員会副会長

岸本 定期

こ の度、農業委員の任期満了による選任にあたり、松江市の農業委員会副会長に再任されました。三島会長をサポートし、本市の農業振興に精一杯尽力して参りたいと考えています。ところで、直接支払い交付金を基本として地域の特性を生かした産地づくりのための交付金等を中心とした経営所得安定対策を実施する中で、JA等農業団体を主体として需要に見合ったコメの生産制度へ移行しました。

また、この間農業の産業化や国際化に太刀打ちできる農業への取り組みも図られました。発足した新政権も前政権の基本政策を継承する形でのスタートとなりましたが、これまでの一連の農政改革の成果を地域においても検証し、実践することが重要であろうかと考えています。

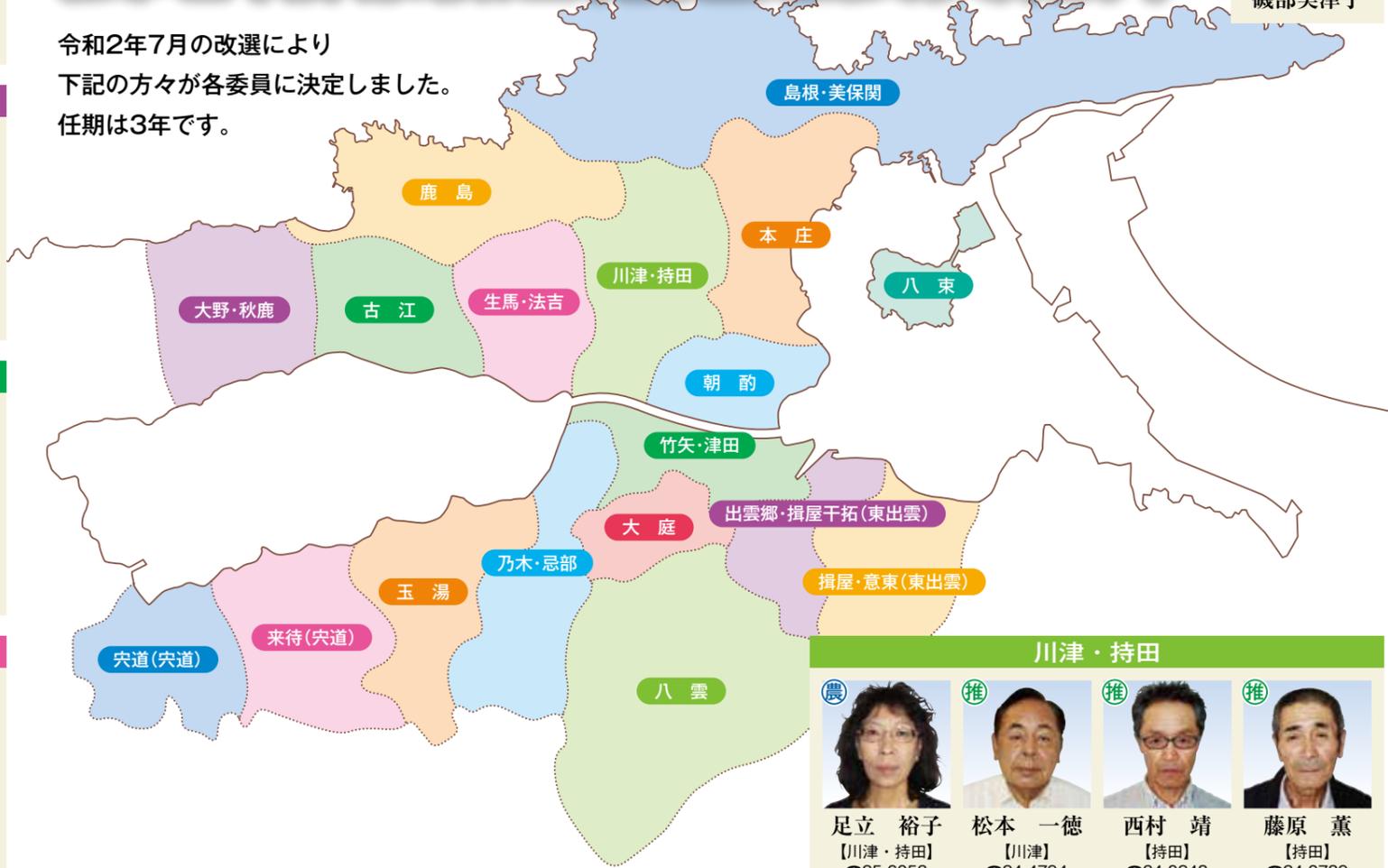
現在、松江市は、「人・農地プランの実質化」をねらいとして、各集落で話し合いを進めています。農業委員会としても農地のマッチング等最適化活動に取り組む中で、連携を図っていかねければなりません。地域農業の活性化は、農地・農村を守るために農業基盤の整備とあわせ、農業生産を誰が担うかがポイントであり「人・農地プランの実質化」を大きく左右するものと考えています。

このような状況の中で、次世代の担い手の育成確保と永続的に、活用できる農地の保全により、耕作放棄地の解消に結びつけていくことが必要です。これらの課題に緊急かつ精神的に取り組むことが我々農業委員会をはじめ、行政やJA等関係団体に課せられた責務であると考えています。

これらを踏まえ、本市の農業・農村が健全な形で維持できるよう努めて参りたいと考えます。農家の皆様のこれまで以上のご協力をお願いし再任のごあいさつとします。

農業委員・農地利用最適化推進委員紹介

令和2年7月の改選により
下記の方々が各委員に決定しました。
任期は3年です。



鹿島

運営委員

農 推 推 推

宮廻 彰夫 石橋 和寛 新宮 文雄 長廻 英夫
【鹿島】 【鹿島】 【鹿島】 【鹿島】
☎82-1095 ☎82-1289 ☎82-1772 ☎82-1589

大野・秋鹿

農 推 推 推

石倉由美子 石倉 正治 小村 伸吾 小笠原 久
【大野・秋鹿】 【大野】 【秋鹿】 【秋鹿】
☎88-2858 ☎88-2844 ☎88-2313 ☎88-2812

古江

農 推 推 推

吉岡 雅裕 上田 隆夫 南波 達夫 山根 明利
【古江】 【古江】 【古江】 【古江】
☎36-4277 ☎36-7740 ☎36-7776 ☎36-7043

生馬・法吉

運営委員

農 推 推 推

高橋 裕典 清原 昭 福田 泰明 小林 勇夫
【生馬・法吉】 【生馬】 【生馬】 【法吉】
☎36-7723 ☎36-7112 ☎36-8667 ☎21-1594

玉湯

農 推 推

勝田 達雄 松浦 孝治 高木 紀夫
【玉湯】 【玉湯】 【玉湯】
☎62-1771 ☎62-0608 ☎62-1743

乃木・忌部

運営委員

農 推 推 推

青砥 芳美 目次 宗昭 松浦 久義 村上 幸可
【乃木・忌部】 【乃木】 【忌部】 【忌部】
☎33-2306 ☎21-6229 ☎33-2417 ☎33-2648

大庭

農 推

角 智則 福島 真治
【大庭】 【大庭】
☎23-6900 ☎23-7527

竹矢・津田

農 推 推 推

角田 正紀 堀尾 駿吉 浅野 真治 立原 光
【竹矢・津田】 【竹矢】 【津田】 【津田】
☎37-0683 ☎23-6875 ☎21-6755 ☎21-6749

揖屋・意東(東出雲)

農 推 推

富士本数彦 石倉 道夫 石倉 満雄
【揖屋・意東(東出雲)】 【揖屋・意東】 【揖屋・意東】
☎52-4617 ☎52-7583 ☎52-2141

宍道(宍道)

会長

農 推 推

三島 進 伊原 伸一 宮廻 義弘
【宍道(宍道)】 【宍道】 【宍道】
☎66-2058 ☎66-2226 ☎66-1182

来待(宍道)

農 推 推 推

永江 りえ 石富 隆義 高木 光博 土江 幹夫
【来待(宍道)】 【来待】 【来待】 【来待】
☎66-2513 ☎66-0095 ☎66-2077 ☎66-1534

八雲

農 推 推 推 推

矢野 秀行 稲田 宗 前田 和憲 前田 保典 三島 幸晴
【八雲】 【八雲】 【八雲】 【八雲】 【八雲】
☎54-2410 ☎54-0625 ☎54-0414 ☎54-0117 ☎54-1687

出雲郷・揖屋干拓(東出雲)

副会長

農 推 推

岸本 定朝 石倉 清己 森本 明弘
【出雲郷・揖屋干拓(東出雲)】 【出雲郷・揖屋干拓】 【出雲郷・揖屋干拓】
☎52-2361 ☎52-2654 ☎61-2000

中立委員

農

磯部美津子
☎75-0439

島根・美保関

農 推 推

松本 喜次 相見 鐘治 井川 芳樹
【島根・美保関】 【島根】 【美保関】
☎75-0439 ☎85-3038 ☎75-0580

本庄

農 推 推

古藤 一郎 田村 久志 松本 良広
【本庄】 【本庄】 【本庄】
☎34-0813 ☎34-1090 ☎34-0227

八束

農 推 推

渡部 文明 吉岡 郁夫 吉岡 敏弘
【八束】 【八束】 【八束】
☎76-2186 ☎76-2345 ☎76-2600

朝酌

運営委員

農 推 推

吉岡 幸雄 野津 富夫 松浦 美幸
【朝酌】 【朝酌】 【朝酌】
☎39-0587 ☎39-0243 ☎39-0209

農 農業委員
推 農地利用最適化推進委員

氏名
【担当地区】
連絡先

農業委員会は
こんな仕事をしています

◆農業委員会は、

1. 優良農地の確保と有効利用
2. 認定農業者等担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進
3. 農業経営の合理化に向けた地域の世話役活動
4. 農業一般に関する調査・情報提供（全国農業新聞、農業図書、農業委員会だより）
5. 農地等の利用の最適化を進めるための関係行政機関等への意見の提出
6. 農業者年金の加入推進などを行っています。

◆農業委員は、

上記の農業委員会の業務を行うことを中心に、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申、遊休農地に関する措置などを行う行政委員会の委員として活動しています。

◆運営委員は、

農業委員会会議の円滑な運営をはかるため設置されている運営委員会の構成員で、農業委員会事務の執行方針や、会議に付議すべき議案、重要な方針に関する事項を所掌し、会長、副会長のほか4名が総会で選出されています。

◆農地利用最適化推進委員は、

農業委員会の最重要業務である農地利用の最適化（農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進に向けて、担当区域において現場活動の中心的な役割を担っています。

農業者年金で安心・豊かな老後を!!

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!



ポイント
1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です!

ポイント
2

一定の要件を満たす方には、月額最大1万円の保険料補助

ポイント
3

加入で大きな節税効果! 保険料は全額社会保険料控除の対象

地域農業の将来に関するアンケート結果をお知らせします

松江市が地域の実情に即した「人・農地プラン」を策定することを目的に、地域の農業者の皆様を対象にアンケート調査を実施しましたので、お知らせいたします。

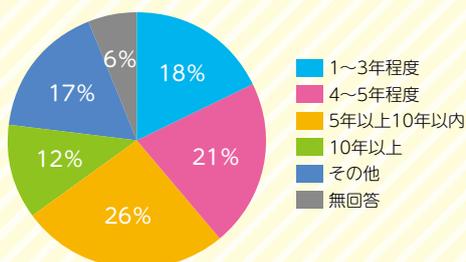
調査にご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。

① 調査の概要

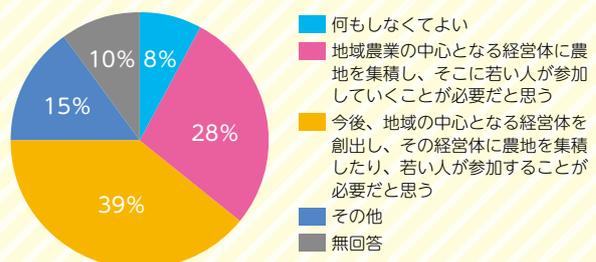
- | | |
|---|----------------------|
| (1) 実施期間/令和元年11月8日から12月25日 | (3) 調査票送付部数/5,757部 |
| (2) 実施方法/水稻生産実施計画書を提出しておられる農業者の皆様により実施しました。 | (4) 集 落 数/407集落 |
| | (5) 有 効 回 答 数/1,906部 |
| | (6) 有 効 回 答 率/33.1% |

② アンケート結果の概要 (回答者数/1,906名)

今後の経営の継続について



自身の集落・地域内の農業を持続可能なものにするために必要なこと



※詳しい結果は、松江市ホームページをご覧ください。

松江市 人・農地プラン



「あさつゆ」は、環境に優しいインキと再生紙を使っています。